

学生と若手社員のフォーラム

日時: 2月18日(火)

場所: ナゴヤ イノベーターズ ガレージ

参加者: 30名(大学生24名、若手社員6名)

人材育成委員会は、新たな取り組みとして、大学1・2年生を対象とするキャリア教育「学生と若手社員のフォーラム」を試行した。

藤原常務理事事務局長の挨拶に続き、i Smart Technologies(株)(旭鉄工(株))代表取締役



講演いただいた木村氏

社長の木村哲也氏を講師に迎え講演会を行った。木村氏は、自社開発のIoTを使用し工場の生産性向上を成し遂げた改善活動を紹介するとともに、

「さまざまな経験が新しいアイデアを生み出す」「新しいことにチャレンジする行動が重要」など、自身の仕事に対する考え方を参加者に語った。

続いて、参加者を3つのチームに分けて座談会を実施した。学生からの事前課題発表や学生時代に何をやっておくべきかの質問に対し、若手社員が具体的にアドバイスするなど充実した意見交換が行われた。



若手社員を進行役として和やかな雰囲気で行われた座談会

学生からは、「将来を考える良い機会となった」「大学時代にやるべきことの参考になった」「自分の強み・弱みを改めて知ることができた」などの感想が寄せられ、大学での学びや将来に対する意識をさらに高めることにつながった。また、大学職員からは、「学内での講義と比べ、積極的に発言するなど意欲的に参加する姿が目立った」との評価を得た。一方で、若手社員からは、「学生は、自分が想像している以上に悩みを抱えており、難しく考えすぎる印象を持った。キャリアについて、もっと気楽に楽しく考えられる場が提供できれば、さらに良い交流になると思う」とのフォーラムの改善に関する指摘も出された。

今後は、今回の試行を踏まえ、2020年度以降の本格的な取り組みに向けた準備を進めていく。

(企画部 鈴木 裕彦)

中経連

ダイジェスト

長野県へ義援金を贈呈

2月7日(金)、中経連は昨年10月の台風19号により甚大な被害を受けた長野県に対し、義援金50万円を贈呈した。

この義援金は、昨年12月に開催された会員忘年

会の参加者からの募金に、中経連事務局員からの募金および中経連からの寄付をあわせたものである。

また、義援金とは別の形の支援として、昨年11月から12月にかけて、中経連事務局員の有志のべ10名が長野県被災地(長野市長沼地区)にてボランティア復旧活動に参加した。

小川専務理事より義援金を受け取った西原長野県名古屋事務所長は、「募金してくださった方々、ボランティア活動に参加いただいた方々に感謝申し上げる。被災地ではまだ苦勞されている方も多い。義援金は、市町村を通じ、被災された方々を支援するために届けたい」と語った。



(総務部 新井 哲郎)

愛知・名古屋 国際ネットワークフォーラム

2月14日(金)、中経連は愛知県、名古屋市、名古屋港管理組合、名古屋商工会議所と共催で、「愛知・名古屋国際ネットワークフォーラム」を名古屋市内にて開催し、企業関係者ら約120名が参加した。

東南アジア諸国は、日本企業の海外進出先、海外旅行先として高い注目を集めており、近年ではインバウンド旅客数も過去最高を更新するなど人の往来が活発になっている。今後、東南アジア諸国との航空路線の結びつきがますます強くなることが期待されることから、今年2月現在、セントレアへ航空路線を就航しているインドネシア、フィリピン、シンガポール、タイの駐日大使・代表者を招き、「ASEANから見た愛知・名古屋への期待と戦略」をテーマにフォーラムを開催した。

大村愛知県知事の挨拶に続き、中部国際空港(株)代表取締役社長の犬塚力氏が「中部国際



左から

- インドネシア
臨時代理大使 トゥリ・プルナジャヤ公使
- フィリピン
特命全権大使 ホセ・カスティージョ・ラウレル・5世閣下
- シンガポール
特命全権大使 ピーター・タン・ハイ・チュアン閣下
- タイ
特命全権大使 シントン・ラーピセートバン閣下

空港『セントレア』の状況について」をテーマに基調講演を行った。犬塚氏は、2014年度の27万席から2019年には53万席と伸びた東南アジアのセントレア外国人出入国者数の状況に加え、国際線ネットワークの新規就航や増便などの動向、東南アジア路線の状況、SNSを活用したインバウンドの誘客、ホテルの増設や国際展示場の開設、自動チェックイン・自動手荷物預入機の導入、保安検査場の大規模改修などについて説明を行った。

続いて、参加国によるプレゼンテーションでは、駐日大使・代表者が自国の経済状況や投資環境、セントレアへの就航状況、観光や教育における中部圏との交流状況など、インバウンド・アウトバウンドの両面についてスピーチを行った。



(国際部 平山 りえ)